

授業科目名	代表教員	コメント
日本近代文化史	萩原 法子	授業中、先生が一方的に話すのではなく、出来るだけ皆さんと意思の疎通を図りながら進めていきたいので、受講者が多くても、臆する事無く発言や質問などして欲しい。
比較文化論	関口 光春	「今の自分が過去の世界の文化とつながっている」と実感できるような講義にしていきたいと思います。
宗教と文化	加藤 みち子	アンケートによれば、「幅広い教養を身につけたい」という動機で受講する方が多いようである。今後も、学生諸君の教養として、将来役に立つような講義を心がけていきたい。
芸術表現Ⅱ(書道)	細谷 恵志	受講生が54人の実技科目であり、これを2教室に分けて行ったが、概ね熱心に学習に取り組む受講生がいる中で、数人の学習意欲がなかなか上らず、モチベーションを高めるために、丁寧に添削をしたり工夫をした。
生命倫理	門林 道子	昨年度初めて、全内容でパワーポイントを取り入れました。ただ、スライドの進行について、早過ぎる、書き入れきれないとの指摘が複数名からありました。今年度(後期)は、学生の様子をみながら、配慮していきたいと考えます。
日本倫理思想	細谷 恵志	物の考え方が変わり心に余裕ができた、日本人としての考え方を古代から教え、伝統、環境、四季が日本の倫理に繋がっていることが分かったなどという、まさに授業者の意図するのを感じてくれた受講生もいた一方興味関心のない学生もいたのでできるだけ広く受講生の理解が得られるよう、資料を工夫し、理解が自覚できるような授業の展開を考えることとする。
英語ⅠB(表現中心)	成田 篤彦	① 教室で扱った英文を、意味を思い起こしながら何度も声に出して読んでください。それが英語の構文に慣れるための最も良い学習法です。 ② 図書館にあるOxford BookwormsやPenguin ReadersのLevel 1～2程度の易しい速読用教材を沢山読んでください。
英語ⅠB(表現中心)	磯野 達也	授業外での自主学習も含めて英語を読むための基礎的な力を身につけることを目標とした。重要表現、重要な文法事項について各授業で演習を行い、英文の構造に対する理解を高めることを目指した。ある程度目標は達成できたと考えているが、さらに扱う文法事項を系統立て、理解が高まるよう検討したい。
英語ⅠB(表現中心)	榎木 貴之	私は2013年3月まで3年間、了徳寺大学で英語授業を行ったが、まずは授業をしやすい環境をつくってくださった教職員の方々に心から感謝申し上げたい。今回の4.94という評価はおそらくは英語授業として異例だと思われるが、これは教科書を指定せずに学生のレベルとニーズに合わせた教材を準備し、かつ学生の意見を取り入れて毎年改訂を行ってきた結果である。その意味で、本講座の教材は学生自身が作り上げたとも言える。この3年間、つたない授業をうけてくれた学生にこの場を借りてお礼を言いたい。学生たちの今後の活躍を願っている。
英語ⅠB(表現中心)	櫻井 裕子	学生は非常に熱心に授業に取り組み、教員の意図する授業内容がほぼ達成できたように思う。

授業科目名	代表教員	コメント
英語 I B(表現中心)(木1)	豊口 真衣子	皆さん非常に努力家でしたので、この1年で素晴らしく学力が伸びたと実感しています。夢を大きく持ち、たゆまぬ努力を続けてください。皆さんが世界で活躍できることを祈っております。
英語 I B(表現中心)(木2)	豊口 真衣子	文法の基礎をやったことで学力は大いに伸びたと思います。これからも基礎を大切に努力してください。
英語 II A(読解中心)	磯野 達也	授業外での自主学習も含めて英語を読むための基礎的な力と基礎的な会話表現を身につけることを目標とした。重要表現、重要な文法事項について各授業で演習を行い、会話練習も時間をかけて行った。ある程度目標は達成できたと考えている。
地球環境論(看)(芸)	小島 覚	環境という現代社会の最重要課題について講義するが、大教室における大人数の授業なので、講義題目の主題に沿いながらも、なるべく受講生全体に興味のある題材や話題を選び講義内容とし、また極力ビデオやパワーポイントによる解説を導入する。
国際関係論	荒 義尚	授業中に時折私語をする学生がいますが、今後一層気を付けて下さい。特に「仲良しグループ」が一緒に座る場合には注意が必要です。
スポーツ理論と実習 II(看)	越田 専太郎	様々な運動をこれからも提供することで、運動、スポーツの楽しさを再認識してもらいます。怪我なく楽しい授業をこれからも心がけていきます。
ボランティア活動	西尾 雄志	今後も、なんらかのかたちで実習を継続させていきたいが、そのためには関係する多くの人たちの協力なしには実現しない。関係者と調整の上、今後のあり方を検討していきたい。
情報処理演習(芸)	高橋 利光	熱心に受講して頂き、有難う御座いました。これに甘んじず自分に武器を付ける為、資格などにチャレンジして下さい。何か質問があれば、いつでもお問合せ下さい。
現代美術論	石川 健次	豊富な作品画像を紹介しながら、マンガやアニメなど最先端のメディアアートにも言及し、難解、退屈と言われることも少なくない現代アートを分かりやすく、楽しく論じてみたいと思っています。
日本伝統工芸概論	正田 夏子	少人数のクラスで教える機会を持たれたことを、まず学生たちに感謝します。これから社会人として生きていく中で、日本の伝統とは何なのか？ 様々なシーンで思い出してもらえると嬉しいです。
色彩学	川村 眞兄	色彩についての関心、知識は美術表現のためばかりでなく日常の自己意識、環境認識のために大切なことだ。色彩にはわかり切った心理的、生理的な側面がたくさんあるが、まだ計量的に把握されていない興味深い分野です。
現代工芸論	藤田 一人	知識より自分の感性、想像力、表現力を養うことが、芸術志望の学生には重要なので、もっと積極的に発言すること。

授業科目名	代表教員	コメント
芸術療法概論	橋本 和幸	概論を説明する講義だけではなく、様々な技法を実際に試行する演習の要素を、さらに充実させていきたい。また、芸術療法を理論の学習と実技の体験をバランス良く行えるようにしていきたい。さらに、今後も受講生からの質問には丁寧に回答していきたい。
近代絵画論	石川 健次	豊富な作品画像を紹介し、日本の近代絵画の代表作をほぼすべて概観できるように努めます。
応用造形Ⅱ(書道)	細谷 恵志	少人数の実技科目であり、主体的、積極的に授業に取り組んでいた結果が総合5.00という結果に表れているようである。
造形表現Ⅱ(書道)	細谷 恵志	書道作品を入念に計画的に制作し、そこで終わることなく、個展の形にして授業成果の発表を行ったことは、受講生にとっても有意義な学習であった。
応用造形Ⅳ(油画)	高田 壽八郎	学問に対し現在より真摯に対峙し、何が重要で、今何をしなければならないか、実践に対する優先順位を見極める力を持ってもらいたいと考えています。
生理学Ⅱ(理)(整) 生理学総論	増田 敦子	授業には教科書を必ず持参しましょう。復習の際には教科書をじっくり読んでください。わからないことはどんどん質問してください。オフィスアワー以外でも、在室であれば、歓迎します。小テストの準備は早めにやりましょう。日頃の小さな復習という、毎日の小さな積み重ねが大切です。
運動学(整)	野田 哲由	「運動学」は1年生で学修する「解剖学Ⅰ・Ⅱ」「生理学Ⅰ・Ⅱ」が基礎となりますのでしっかりと復習をしてください。そうすると一層、理解が深まります。
運動生理学	橋本 俊彦	今までに学んだ生理学を基礎として、実際の臨床を生理学的に考えられる様な思考を身につけることを目的とします。
臨床検査概論	角田 純一	臨床検査の概略、基礎を出来るだけ解りやすく講義する工夫を続けます。
病態生理学(整)	増田 敦子	授業で聞いて理解できても、時間が経つと忘れてしまいます。国家試験に向け、授業でやった内容を理解し覚えるために復習はとても大切です。授業が終わったら、次の授業までには最低1回は復習をしましょう。知識を一步一步積み重ねることは大切です。
病態生理学(理)	増田 敦子	疑問が出ることはいいことです。質問内容に関わらず質問すること自体は素晴らしいことです。恥ずかしがらず思い切って質問してください。
内科学(理)	角田 純一	講義で配布する資料が解りにくいとの指摘がありましたので、本年度からは資料を改訂、変更しました。テキストの内容を確認しながら講義を進めます。

授業科目名	代表教員	コメント
整形外科学 I (理)	橋本 俊彦	整形外科学は運動器機能の回復を即する医学である。運動器には体幹、四肢を構成する脊椎、骨、関節、軟骨、靭帯、筋、腱、末梢神経などが含まれ、運動器疾患は多岐にわたる。また、小児から高齢者まで幅広い年齢層が対象となり、疾患は慢性疾患と外傷に分類され幅広い医学知識が必要とされる。整形外科学 I では整形外科学の総論を中心に学び、リハビリテーションとの関わりを理解する。
スポーツ傷害論	橋本 俊彦	スポーツ活動は幅広い年齢層で行われており、対象は疾患を持つ者からアスリートまで多岐にわたる。スポーツ傷害論では、運動器のスポーツ外傷とスポーツ傷害について、その原因、治療法、メディカルリハビリテーションからアスレティックリハビリテーションによるスポーツ復帰、予防などを中心に講義する。また、スポーツにおける運動学的論文を作成する。
コンディショニング論	上岡 尚代	対象者別の運動指導について、さらに理解度を高められるようより良い資料づくり、授業内容を検討します。
救急法(整)(理)	恵 秀彦	当該授業は、救急医療制度の仕組みの理解と人道的な見地からバイ・スタンダーとして誰もが身に着ける必要がある一次救命処置とその他の応急処置の習得を目標としている。課題として将来、社会人としても必要な発表能力などの習得を考慮した討議の機会、積極性の育成などを踏まえた授業の進め方を目指している。
医療経営学	石丸 圭荘	医療経営シミュレーションを実施するので、様々な疑問を質問して将来に向けた準備に繋げてください。
衛生学・公衆衛生学 衛生学・公衆衛生学特論	木内 一佳志	膨大な知識内容をさらに吟味、選別し、分かり易く記憶しやすい授業を行う。
学校保健総論	橋本 和幸	3名という少人数の履修者数であったため、ゼミのように一人ひとりが疑問に思ったことやもっと知りたいと思うことを、その場で対話をして解決しながら、授業を行うことができた。
衛生学	木内 一佳志	“衛生学”では、実際の医療現場に於ける看護業務に必要な知識も多いため、流れのある相互に関連した、できるだけ記憶しやすい授業を行う。また、保健師を目指す学生のために、授業時間の2/5程度を使って問題演習による国家試験対策を行う。
障害者福祉論	入江 多津子	よく学んでくださって、うれしいです。
アサーティブコミュニケーション	佐藤 みつ子	学生が主体的かつ積極的に参加できるような教材準備、雰囲気作りを心掛けました。全般的に授業内容に対しての受講者からの評価は高かったと感じます。受講者の皆さんが授業の展開に大いに協力してくれたことが、学習成果や満足感につながっていったものと考えています。

授業科目名	代表教員	コメント
運動学 I	中村 浩	運動学 I では、副本(運動学 I テキスト)により毎回の授業で理解しなければならない個別学習目標を具体的に設定しました。まずはこれらの内容から学習してください。解剖学と生理学の知識が前提になりますのでよく復習してください。
臨床運動学実習	盆子原 秀三	臨床に非常に則した科目であり、2年次での過程では難点が多いように感じる(新カリキュラムでは3年次)。カッコの穴埋めのような1つの答えを導き出す思考過程ではない。なるべくいろいろな角度から、現象を解釈できるように工夫をしたいと考えています。
基礎運動療法学 基礎運動療法学実習	武内 朗	理学療法士にとって運動療法は物理療法、日常生活活動とともに重要な位置を占める分野です。基本を押さえるためにしっかり学修するようにしてください。
応用運動療法学	盆子原 秀三	臨床実習でのデイリーノートがすらすら書けることを目標にしている。なるべくいろいろな角度から、現象を解釈できるように工夫をしたいと考えています。
整形外科理学療法学	盆子原 秀三	理学療法士が関わる主な整形外科疾患の理学療法プロセスについて講義します。
整形外科理学療法学実習	盆子原 秀三	理学療法士の基本的な治療手技について学生が模倣する。実践に則した授業を構成することで即戦力を養えるよう努めていきたい。
神経系障害理学療法学	中村 浩	脳卒中片麻痺の病態像を理解することが重要です。そのためには解剖学、生理学の基本的な知識が必要となりますので、十分に復習してください。特に上位・下位運動ニューロン障害や錐体路、錐体外路障害の違いを理解しましょう。
神経系障害理学療法学実習	中村 浩	片麻痺者の症候(痙性麻痺、共同運動パターン等)を十分に理解することが重要です。そのためには脳・神経系の解剖学と生理学をしっかりと復習しましょう。
理学療法カウンセリング	加藤 宗規	卒業要件に関係ない選択科目でありましたが、50名以上の多くの学生が受講してくれて活気ある演習ができたことは意義あるものでした。理学療法にとって何を処方するだけでなく、いかにやってもらうかという視点で臨床に臨むトリハビリテーション効果も引き出しやすくなるでしょう。
理学療法治療学演習	中村 浩	理学療法治療学演習は3年次に行う臨床教育実習 I (評価実習)に参加できる能力があるかを判定する重要な科目です。解剖学、生理学、運動学の専門基礎科目を十分に復習してください。
理学療法管理経営学	宮島 恵樹	経営管理と聞くと非常に難しいイメージを抱く学生にとって、社会に医療人として参加していくため非常に重要な内容となる。理学療法士は患者様への取り組みが医療点数に直につながるため経営についても学ぶ必要がある職業である。また、コストパフォーマンスは経験年数による差がないことから理学療法士の質が問われるからこそ自ら考えることが必要となる。

授業科目名	代表教員	コメント
スポーツトレーニング各論	越田 専太郎	配布資料の改善、授業内容の吟味を継続的に行うとともに、近年のトピックや学生にとって身近な話題を盛り込んでいくことで知的好奇心を高めるような講義につなげていきます。
検査・測定と評価演習	上岡 尚代	学生全員が興味を持てる様な資料づくりやデモンストレーションを増やし、更に良い授業を行える様に努めます。
臨床整復医療実習Ⅱ	大澤 裕行	開学以来、4年制大学を卒業した柔道整復学士に相応しい、知識と臨床能力そして人間性を兼備した優秀な人材を育成したいと切望して授業に臨んでいる。 半世紀近く「柔道整復業務」を生き抜いた「語り部」として、次代を担う本学学生に「伝統医療の何たるか」を伝えて行きたい。
マッスルケア	石丸 圭荘	オリエンテーションで配布したサブノートを活用した予習復習を実施してください。
臨床応用後療学	横山 健二	臨床に応用出来るもの、又授業ではあまり聞けないものを中心に行いましたが、実技も出来るだけ現実的なものを行いたい。
東洋医療応用論	石丸 圭荘	実技を中心に実施しますので、疑問や分からないことは何でも質問してください。
スポーツコンディショニング論 (実習を含む)	岡田 隆	トレーニング場が狭いこと、トレーニング器具が少ないことのため、学科単位で施設や器具の改善を検討していく。
アスレティックリハビリテーション (実習を含む)	岡田 隆	理解が深まるよう、学生の意見を適宜聴きながら、随時改善していく。
臨床実習Ⅰ	石丸 圭荘	医療施設における医療連携の仕組みを理解して、患者とのコミュニケーションを構築できるよう実習に臨んでください。
臨床柔道整復包帯実技	横山 健二	人数が多く見えにくく理解しにくい状態であるなら前方列に来て問題のある所を積極的に言ってほしい。
成人看護方法論Ⅰ (慢性期・ターミナル期)	川村 真由美	成人看護学方法論Ⅰでは、全身の疾患について看護やその根拠を学ぶため、範囲も広く、学ぶべき内容や馴染みのない専門用語も多く大変だと思います。しかし国家試験において出題範囲が広く問題数も多いだけでなく、実習や臨床で必要なまた重要な内容が含まれていますので、毎回の授業で「分かった！」と思えることを一つでも多く修得できるように、取り組んでください。

授業科目名	代表教員	コメント
精神看護学概論	大迫 哲也	内容的に馴染みが少ないものであることに加え、授業の範囲も多岐にわたるため学生諸君は勉強が大変だったのではないかと想像します。授業中の集中力を持続させるため、教員も授業のメリハリに工夫を加えていきたいと思います。皆さんは自分の中で疑問を育み、主体的・積極的に学習に取り組むようにしてください。
公衆衛生看護学概論	川名 ヤヨ子	広い視野で看護を考えるために1年後期に看護専門領域に先立ち保健分野である公衆衛生看護学概論を開講した。熱心に受講した学生から視野が広がった、学習意欲が出た、興味を持った等の意見が聞かれた。
地域看護方法論 I (地域看護活動の基本)	川名 ヤヨ子	看護師・保健師・養護教諭は全て看護職です。看護の視点から看護技術として(相談・指導・訪問等)の保健活動を学修します。
学校保健 I	柳田 美子	午後の授業は眠くなりがちですから、朝食はしっかり食べ昼食は腹八分目にして下さい。
教育心理学	橋本 和幸	教職課程の授業であるため、理解を求める内容が、教養教育科目の心理学よりも格段にレベルが上がります。授業の理解のためには、地道な予習復習も必要です。
学校カウンセリング (学校教育カウンセリング)	橋本 和幸	教員採用試験の出題範囲を考慮した内容としながら、受講者からの要望や疑問点などを汲み取って授業を構成していこうと考えています。 このためには、授業後の振り返り用紙への積極的な記入を求めます。
博物館実習	森 美根子	学芸員は、素材(作品)を活かしながら最高の料理を作る料理人のようなもの。因って、鑑賞者の作品の理解にとどまらず、作品をとおして鑑賞者の創造性を如何にして引き出すのか、本講は学芸員が取り組んでいる課題について真正面から向き合っていくので、学生諸君も問題意識をもって授業に参画してほしい。
スポーツ医学特論	橋本 俊彦	アスレティックトレーナーとしての内科学的知識を確認する。可能な限り自主的学習とする。
特別活動論(2、3年生) 生徒指導の理論及び方法 (2、3年生)	増田 岩男	教員としての資質を身につけ、社会人のリーダーとなりうる人間に成長してもらうことを期待している。慮りの精神や豊かな人間性を備えつつ、自ら課題を発見し主体的に解決していける躍動的な人間に育ち、将来に生きる子どもたちの指針となって欲しい。